

研究者 (8) 医薬品工学科



バイオ医薬品工学講座
講師
かわらにしふみたけ
河西文武
(1981生)
博士(農学)
(信州大学・平22)

経歴

信州大学農学部食料生産科学科卒(平17.3) / 信州大学大学院農学研究科食料生産科学専攻修士課程修了(平19.3) / 信州大学大学院総合工学系研究科生物・食料科学専攻博士課程修了(平22.3) / 自治医科大学分子病態治療研究センター博士研究員(平22.4~25.3) / 同大助教(平成25.4~28.3) / 富山県立大学 ERATO 浅野酵素活性分子プロジェクト博士研究員(平28.4~29.3) / 富山県立大学工学部講師(平29.4~)

担当科目 生命科学史 / 細胞生物学 / 薬理学 1 / 薬理学 2 / 薬物概論 (2 コマ担当) / 医薬品工学実験 5

専門分野 分子生物学 / 炎症・免疫学 / 発生生物学

論文・報告

「ニワトリ骨髄細胞における血管再生能及び幹細胞同定に関する研究」(学位論文)

Interleukin-17 deficiency reduced vascular inflammation and development of atherosclerosis in Western diet-induced apoE-deficient mice. *Biochem Biophys Res Commun* 420:72-77, 2012

Critical role of caspase-1 in vascular inflammation and development of atherosclerosis in Western diet-fed apolipoprotein E-deficient mice. *Biochem Biophys Res Commun* 425:162-168, 2012

Inflammasome activation by mitochondrial oxidative stress in macrophages leads to the development of angiotensin II-induced aortic aneurysm. *Arterioscler Thromb Vasc Biol* 35: 127-136, 2015

Role of NLRP3 inflammasomes for rhabdomyolysis-induced acute kidney injury. *Sci Rep* 5: 10901, 2015

著書

疾患モデルの作製と利用 脂質代謝異常と関連疾患 << 下巻 >> 第三節 ASC、株式会社エル・アイ・シー、東京、2015

所属学会

日本家禽学会 (平16~) / 日本畜産学会 (平17~) / 日本炎症・再生医学会 (平23~) / 日本生体防御学会 (平27~)

受賞歴

信州農林科学振興会賞 (平成21)

現在の研究課題

1. 鶏卵を介したバイオ医薬品生産法の開発
2. 自然免疫経路を制御する低分子化合物の探索
3. インフラマソームとは独立したアダプター分子 ASC の役割の解明.

共同研究キーワード

バイオ医薬品 / 低分子医薬品 / NLRP3 インフラマソーム / 病態モデル (動脈硬化、大動脈瘤、脳梗塞、深部静脈血栓症) / キメラニワトリ / IgY 抗体